

第 16 回

開催日時	平成 23 年 2 月 2 日（水） 午後 6 時 30 分～7 時 34 分	
開催場所	沼袋小学校 コミュニティルーム	
出席者	委員	望月 清次、佐藤 泰義、北原 泰明、石田 修、島田恵美子、 福田 敬子、亀井 京子、荻野 勉、岡安 進、手塚由利子、 本間みどり、花岡 光明、佐藤 民男、内野 秀夫、千葉 千恵、 吉村 恒治 (敬称略、順不同)
	その他	教育長
	事務局	学校再編担当
傍聴者	0 人	
会議次第	【報告】 1 校章デザイン、校旗及び学校指定品等について 【議事】 1 校歌について 2 学校指定品等について 3 通学路について 4 その他 【閉会】 1 各委員より一言 2 教育長挨拶	

第 16 回 野方小学校・沼袋小学校統合委員会 会議要旨

副委員長

定刻になったので、これより第16回統合委員会を開会する。

およそ3年半前に設置したこの統合委員会も、本日が最終回となる。この4月には、いよいよ平和の森小学校が開校する。皆様のご協力を得ながら最後まできちんと進めたいと思う。

なお、統合委員会での協議に基づいて発注していた平和の森小学校の校旗が、このたび完成した。部屋の後ろに飾っているので、後ほどゆっくりとご覧いただきたい。

本日傍聴を希望される方はいないとのことである。

1 報告

(1) 校章デザイン、校旗及び学校指定品等について ほか

副委員長

実際に校歌を聴いてもらったが、感想などがあればお願いしたい。

委員

大変いい校歌ができたと思う。

委員

できれば、子どもの声で歌ったものを聴いてみたかった。

副委員長

確かにそのほうがイメージはしやすかったと思う。

なお、歌詞の内容などについては、完成する前に両校の校長に確認をしてもらっているので補足しておく。

それでは、平和の森小学校の校歌については、お手元の資料のとおりとすることで、統合委員会としての意見を取りまとめたいと思うがよろしいか。

—— 異議なし ——

副委員長

それでは、そのように決定する。

本日取りまとめた意見は、後日教育委員会へ報告する。事務局はその手続きを進めてもらいたい。

(2) 学校指定品等について

副委員長

次に、学校指定品等について、品目やデザインなどを学校に検討してもらっていたところであるが、このたび決定したということなので、学校より報告してもらおう。

■資料「平和の森小学校の学校指定品等について」に沿い、学校より報告

(概要)

【通学帽子】

- ・ 沼袋小学校の通学帽子の形をそのまま引き継ぐこととした。
- ・ (スクールカラーである)ダークグリーンをベースとし、オレンジのラインと校章の刺繍を入れた。

【体育着】

- ・ シャツは、現在両校で使用しているもの(白)と同じものにし、左胸に校章を入れた。
- ・ クォーターパンツも、現在両校で使用しているもの(紺色)と同じものにした。

【水泳帽子】

- ・ 蛍光グリーンのメッシュタイプのものとした。

—— 通学帽子の見本を回覧 ——

副委員長

学校より報告があったが、質問などがあればお願いしたい。

委員

通学帽子のサイズは、何種類かあるのか。

委員

56cm(M)、58cm(L)、60cm(LL)の3種類のサイズがある。

副委員長

ほかにも何かあればお願いしたい。なければ、この議事については終了する。

(3) 通学路について

副委員長

次は、平和の森小学校の通学路についてである。

こちらから学校より報告してもらおう。

■資料「平和の森小学校の通学路について」に沿い、学校より報告

(概要)

- ・ 統合委員会などで出された意見も踏まえ、両校で検証して平和の森小学校の通学路を定めた。
- ・ 資料(地図)に印してある赤いラインが、平和の森小学校の指定通学路となる。現野方小学校の通学区域の道は複雑なので、主要な道だけを指定するかたちとした。各家庭の判断により自宅から一番近い通学路に入ってもらい、学校まで来てもらうことになる。
- ・ 中野四丁目のエリアについては、あえて通学路を指定しなかった。自宅に近い安全な信号で早稲田通りを渡ってから、いずれかの通学路に入ってもらおう。
- ・ 現沼袋小学校の通学区域から妙正寺川を渡る場所については、2か所の橋を通学路に指定した。また、バス通りは一切通学路に指定していないが、野方三丁目のエリアはバス通りを横断しなければ通えないので、野方三丁目バス停付近とルカ病院付近(中野工業高校バス停付近)は横断してもよいこととした。
- ・ 登下校で使う(学校の)門についてであるが、これまで正門と東門を使っていたが、2つの門は差ほど離れていないので、正門のみにすることにした。

副委員長

学校から報告があったが、質問などがあればお願いしたい。

委員

下水道局中野処理場(新井三丁目)のところに路上生活者の自立支援センターができるようであるが、それに伴って1日2回程度パトロールが行われるようである。

委員

その件については、区の生活援護担当から学校へ詳しく説明すると聞いている。

委員

既に学校にも話があり、パトロールのコースを少し広げてもらうよう要望した。練馬区と同様の施設を運営している会社が受託するようで、20~30年の実績があるとのことである。パトロールを行ったり警備員を立てたりすることで、地域や子どもたちの登下校の防犯面にも役立っているという話を聞き、むしろ今まで以上に子どもたちの安全を確保できるのではないかと思っている。

委員

妙正寺川沿いの道は、通学時間帯に(歩行者専用となる)交通規制があるが、あまり守られていないのが現状で車が入ってくる。現沼袋小学校の通学区域から平和の森小学校に通うことになる、ここを通らざるを得なくなるので、交通規制を遵守してもらいたい。新校が開校した後、しばらくの間だけでも警察官に立ってもらえるよう、区から要請してもらえないか。

委員

警察とは協議してみたいと思うが、実際に立ってもらえるかどうかは警察の判断となる。区

としても、新校の通学の安全を確保していけるよう通学安全指導員を増員することなどは考えているので、その周辺が非常に危険ということであれば配置できると思う。いずれにしても、学校と相談しながら対応方法を考えていきたい。

委員

先程、自立支援センターの関係でパトロールの話が出たが、平和の森小学校の開校に伴い、私の町会でも下校時間に合わせてパトロールを行うことにした。

また、妙正寺川沿いの道に関することであるが、以前は橋の柵がとても低く、子どもたちが誤って川に落ちてしまう危険性があったので、この周辺の町会で協力して区のほうへ要望し、柵を高くしてもらった。

委員

子どもたちのためにいろいろと動いていただき、ありがとうございます。

委員

妙正寺川沿いの道から学校の方向へ曲がる道の間は、私の私有地である。この私有地を通り抜けると少しは近道になるので、平和の森小学校の子どもたちに限って、ここを自由に通ってもらおうと思う。統合委員会の委員なので、少しは貢献したい。

委員

ありがとうございます。よろしくお願いします。

副委員長

ほかに何かあればお願いしたい。なければ、この議事については終了する。

(4) その他

副委員長

予定していた議事は以上であるが、そのほかに何かあればお願いしたい。

委員

新校の新しい校舎を建てる予定の矯正研修所の用地は、その後どのような状況になっているのか。

委員

矯正研修所については、平成25年度中に昭島市へ移転し、その後そこを区が取得するという計画であるが、これについては現時点で変更はない。国は昭島市への移転を着々と進めているという話を聞いている。

委員

私からは、平和の森小学校の開校に向けた準備の状況を報告させてもらう。

全体的には、順調に準備が進んでいる。12月までに校舎や体育館の改修工事が終了し、現在演壇や紅白幕など新校用の物品を購入しているところである。

また、子どもたちや保護者に向けて、生活指導や校舎の使い方などをまとめた就学のしおりを作成している。本日は、参考資料として「平和の森小学校学校案内（案）」を用意したが、これを微修正したものと就学のしおりを併せて各家庭に配布しようと考えている。

そのほか、いろいろな書類等の整理を行っているが、3月30日に（野方小学校と沼袋小学校間の）物品移送を行って準備を終える予定である。

委員

私からは、沼袋小学校関連のことを1つ情報提供させてもらう。

あと2か月で閉校になるということで1月29日に同窓会を行った。歴代の校長など懐かしい方々が大勢参加され、とてもよい1日となった。

副委員長

ほかに何かあればお願いしたい。なければ、これで議事を終了する。

3 閉 会

(1) 各委員より一言

副委員長

本日は、最後の統合委員会ということで、委員の皆さんよりこれまでの感想や平和の森小学校への期待など、一言ずつ発言してもらいたいと思う。

委 員

長い期間にわたり、皆さんご苦労様でした。

いよいよこの4月に（両校が）統合することになったが、よい統合ができることを願っている。

私の町会の中野四丁目地区は現在開発中であり、現時点での児童は少ないが、今後はまた増えてくる可能性もあるので、そのときはよろしくお願いしたい。

委 員

私は、野方小学校の卒業生であるが、先週同級生や恩師に会ってきた。そこで、野方小学校がなくなることや平和の森小学校ができることを話してきたが、“残念だ”という声も“今度新しい学校を見に行こう”という声も聞かれた。

自分の卒業した学校のことに携われたことをありがたく思う。

ありがとうございました。

委 員

本日、校歌を聴かせてもらい、また、校旗を見せてもらってほっとしている。今回の統合を契機に、中野区の少なくとも公立小学校の教育が大きく成長してほしいと願っている。

今回の統合は、矯正研修所の跡に新しい校舎ができるという大きな夢があるので、そこまでつなげていかないと完結しないのではないかと思う。生み落とされた統合新校を、育てるのは私たちの責任ではないかと思っている。地域でもしっかり連携して、学校を支えていきたいと思う。

いろいろと勉強をさせていただき、ありがとうございました。

委 員

私は、この統合委員会には途中から参加したが、そのときには既に“野方小学校”の校名は使わないという前提になっていた。私自身、野方小学校の卒業生なので寂しい思いはあったし、地域の方からも「なぜ“野方小学校”の校名を変えるのか」などと盛んに言われていたので、この場でも校名にこだわった発言をしていたと思う。ただ、そのような発言をしつつも、地域に戻れば統合委員会の代表として“時代の流れなので仕方ない”などと説得してまわったことを思い出す。

また、通学帽子に関してもいろいろな議論があったが、平和の森小学校の子どもだとすぐに分かることなどから、個人的にはあったほうがよいと思っていた。本日は、指定されることになった通学帽子を見て、胸をなでおろしている。

これまでどうもありがとうございました。

委員

長い間、お世話になりました。

3月に娘が野方小学校を卒業するので、新しい小学校の様子を見られないのは残念であるが、卒業生の母として地域から見守っていきたいと思う。

今後ともよろしくお願いします。

委員

統合委員会に参加した初めてのころは意見が言えなかったが、回数を重ねるうちに楽しく発言できるようになり、よかったと思う。

私自身、中学のときに統合を経験しており、母校はなくなってしまったが、楽しい思い出はある。統合した学校でも、子どもたちにいろいろな思い出を積んでいってほしいと思う。

ありがとうございました。

委員

長い間、お世話になりました。

この統合委員会が発足したときから参加させてもらっているが、最初の2年間は現野方小学校の校舎を新しく建てかえるということで協議をしてきた。亡くなった委員長をはじめ、前任の先生方などと一生懸命考えてきたことが活かされなかったのは残念である。

その後、どうなることかと思っていたが、現野方小学校の校舎を改修して出発できることになり、一安心した。狭い校舎に児童が増えてしまうことになったが、それも子どもたちのよい思い出になると思う。将来、矯正研修所の跡に新しい校舎ができることを楽しみに、これからも子どもたちを見守っていききたい。

限られた期間の中でいろいろなことを決めていくのは難しいと感じたが、素敵な校歌も完成し、よい経験ができたと思う。

委員

私は、2年目からの参加であったが、皆さんの意見を伺いながら、いろいろなことを決めることができてほっとしている。

平和の森小学校が、素晴らしい学校になることを願っている。

まだどこかで委員の皆さんとお会いできることを楽しみにしている。

委員

私も、この統合委員会の発足当時から参加させてもらっているが、今振り返ってみるとこの3年半の期間も短く感じている。私は、沼袋小学校の卒業生であるが、こうして新しい学校の校歌が完成してしまうと、とうとう母校がなくなるのだと寂しさを感じる部分もある。

ただ、委員の皆さんといろいろな意見を出し合いながら、何とかよいかたちで意見をまとめることができたのでよかったと思う。また、先生方が新しい学校の理念や目標などを一生懸命考えてくださったので、きっとよい学校になっていくのではないかとと思っている。

両方の学校のよいところは引き続き伸ばしてもらおうとともに、新しい学校ということで、夢や希望を大切にしてほしいと思う。

ありがとうございました。

委員

私は、3人の子どもを沼袋小学校で卒業させたので、当初は寂しいという気持ちのほうが大きかった。しかし、素敵な校歌や校旗が出来上がり、両校の先生方が一生懸命考えてくれた学校案内などを見ると、反対に期待のほうが大きくなってきたので、よかったと思う。もしもう

一人子どもがいたら“この学校に通わせたい”と思うくらい、よい学校になるということを確認している。

ありがとうございました。これからも、新しい学校をよろしく願います。

委員

今年に入り、野方小学校の128年の歴史や伝統を、毎週行われる朝会で少しずつ子どもたちに話をしている。その中では、実際に地域の方々をお呼びして、昔の生の話を聞かせるようなことも続けてきている。先輩（卒業生）や地域の方々がこれまで積み重ねてきてくれた努力のほんの一端ではあるが、子どもたちにも感じてもらいたいと思っている。

この統合委員会には、校舎が残ることになる学校の校長として、大きな責任やプレッシャーを感じながら参加をしていたが、委員の皆さんの忌憚のないご意見を伺うことができたこと、学校の思いや考えをご理解いただけたことにとっても感謝している。また、責任ということからいえば、これからが発端だという思いもある。特に大きな問題もなく、統合委員会を終えることができたことにお礼申し上げたい。

ありがとうございました。また、今後ともよろしく願います。

委員

この統合委員会に参加させてもらったことで、地域の方の熱い思いを肌で感じることができ、貴重な経験ができたと思っている。

個人的には、校章について協議したことがとても印象深く、恐らく一生忘れないのではないかと思う。委員の皆さんと黒板に描いたり、図面を見たりして、議論を重ねた末に1つの形にまとめた。先程、飾ってある校旗を見たときに、すばらしいものができてよかったとつくづく感じた。校章の中にも地域の方や教員の思いが込められているので、ぜひとも新しい学校へ引き継いでいきたいと思う。

本当にありがとうございました。

委員

先程、校歌を聴かせてもらったが、とても元気が出た。また、“校歌の歌詞に入れたい言葉”の募集で応募のあった言葉もたくさん入っていた。校歌をはじめ、校章や通学帽子など、本当にすばらしいものができてよかったと感じている。

これも、保護者や地域の方の熱い思いがあったからこそできたことだと思う。今度開校する平和の森小学校は、コミュニティスクールを目指しているので、その熱い思いを引き続き学校へ寄せていただければと思う。

お世話になりました。また、今後ともよろしく願います。

委員

この統合委員会に参加させてもらい、地域の方たちと深く知り合えたことがとてもよかったと思っている。

この周辺は、これからが大変になる。朝の時間帯、平和の森小学校の緑の帽子と緑野小学校のグレーの帽子をかぶった子どもたちであふれると思う。子どもたちを安全に通わせることは地域や保護者の方の願いでもあると思うので、パトロールなどで見かけたときには、これまでと同様に声をかけていただければと思う。

いろいろありがとうございました。

副委員長

私は、この統合委員会の発足当時から副委員長を務めさせてもらっているが、委員会を引っ張ってこられた委員長が突然亡くなられ、とても困惑していたというのが本音である。ただ、

委員の皆さんのご協力があり、何とかここまでたどりつくことができたので、大変ありがたく思っている。

平和の森小学校の子どもたちがのびのびと平和に暮らし、このたび完成した校旗がぼろぼろになるまでそれが続いてほしいと願っている。地域としても、引き続きパトロールなどで協力しながら、子どもたちを見守っていきたいと思う。

長い間、ありがとうございました。また、これからもよろしく願います。

(2) 教育長挨拶

副委員長

それでは、最後に教育長より挨拶をいただきたいと思う。

教育長

3年半にわたって協議をしていただき、ありがとうございました。

この統合委員会は、当初、現野方小学校の校舎を建てかえるという計画で協議を始めていたのだが、途中で状況が変わって休止となったり、その後また再開したりと、委員の皆さんには大変ご迷惑をおかけした。委員の皆さんの話を伺うと、いろいろな事情で混乱があったにもかかわらず、“新しい学校をつくっていこう”という皆さんの熱い思いが1点に集中して、ここまでこぎつけたということがよく分かった。

先程の話にあったが、平成25年度以降、矯正研修所の跡に新しい校舎をつくるという、まだ皆さんにご協力をいただかなければならない場面がたくさんある。そういう意味では、新しい平和の森小学校をこれからもずっと見守っていただきたいと思っている。

飾られている新しい校旗を見て、うれしい思いでいっぱいである。亡くなられた委員長にもぜひご覧いただきたかったと思う。

本当にありがとうございました。また、これからもよろしく願います。

副委員長

これをもって、野方小学校・沼袋小学校統合委員会を終了する。

最後に記念撮影をしたいと思う。

—— 記念撮影 ——